

記者資料提供（2026年4月28日）

国立研究開発法人理化学研究所 青木
TEL：078-306-3161/FAX：078-078-306-3090
公益財団法人神戸医療産業都市推進機構 西田
TEL：078-306-3506/FAX：078-306-1708



第6回 KBIC FORUM

理研 BDR が拓く医療産業化への期待—生命神秘の最先端からヒトへの疾患応用— の開催

『KBIC FORUM』は、神戸医療産業都市（KBIC）に集積する、様々なエキスパートや多様なノウハウを持つ人／組織の交流を促進する新たな機会として創設され、今回で第6回目を迎えます。

今回は、理化学研究所生命機能科学研究センター（以下「理研 BDR」という。）の研究者が、最先端の生命科学が拓く新たな医療のかたちをテーマに「ニューロン新生による記憶機能の回復」、「人工冬眠」と「発生休眠」、「生殖細胞における染色体異常の制御」の各分野について、基礎研究から臨床応用への展望をご紹介します。

1. 開催日

2026年6月30日（火曜）15時00分～17時40分

（情報交換会 17時45分～18時30分 ※参加費 1,000円）

2. 開催場所

神戸臨床研究情報センター2階 第1研修室

（神戸市中央区港島南町1丁目5番4号）

3. プログラム

オーガナイザー（企画責任者・座長）：

高里 実 理研 BDR ヒト器官形成研究チーム チームディレクター

砂川 玄志郎 理研 BDR 冬眠生物学研究チーム チームディレクター

第1講演	「ニューロン新生の活性化と記憶力回復 —認知症の新たな治療法開発へ—」 影山 龍一郎 理研 BDR センター長・神経幹細胞研究チーム チームディレクター
	「マウスからはじまる人工冬眠研究 —低代謝医療の実現を目指して—」 砂川 玄志郎 理研 BDR 冬眠生物学研究チーム チームディレクター
第2講演	「卵子の染色体数異常の原因解明と抑止技術の開発」 北島 智也 理研 BDR 副センター長・染色体分配研究チーム チームディレクター
	「ターコイズキリフィッシュの発生休眠 —魚の休眠は応用可能か—」 荻沼 政之 理研 BDR 時間発生生物学理研 ECL 研究チーム チームリーダー

情報交換会

4. 主催

国立研究開発法人理化学研究所、公益財団法人神戸医療産業都市推進機構

5. 共催

神戸市

6. 申込方法

下記 URL よりイベント詳細をご確認の上お申込みください。

イベント URL : https://www.fbri-kobe.org/kbic/event/detail.php?event_id=928

定員 150 名（先着順）

募集期間：2026 年 4 月 28 日（火曜）14 時 00 分～

※募集終了時期はイベント HP にて随時お知らせします。

7. 取材について（メディアの皆様へ）

取材及び本フォーラム視聴に関するお問い合わせは下記アドレスまでご連絡ください。

※講演会のみ聴講・撮影いただけますが、撮影時にスライドが映り込まないようにご注意ください。

※座長・登壇者への取材の希望がある場合は、下記連絡先までご相談ください。

※取材時には、「自社腕章」のご着用をお願いいたします。

<連絡先>

公益財団法人神戸医療産業都市推進機構 メール：kbic-pr@fbri-kobe.org